

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、7～17℃台を示し、やや低めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――降雪と月夜間に入るため、出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり7トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年並み）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり16トンの水揚げで、前週の53%（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり77kgの水揚げで前週の3.2倍（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり126kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マサバなどが1日1統当たり209kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスが1日当たり97kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/5～2/10の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、時化明け見島沖～対馬沖で操業中。  
沿岸イカ釣（氷蔵船）は、福岡、特牛で水揚げあり。  
鳥取県西部（沖合船）入港船なし。  
（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>